地域密着型介護サービス受給者数に一・一一四を乗じて得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）の合計数（以下「平成二十八年特例適用数」という。）が、平成二十九年二月分の居宅介護サービス受給者数と二十九年二月分の地域密着型介護サービス受給者数の合計数を超える場合は、平成二十八年特例適用数を居宅介護サービス等受給者数とする。

［削る］

4　施設介護サービス受給者数は、当該市町村が、その年の二月分として介護保険事業状況報告によつて厚生労働省に報告した「一般状況(13)施設介護サービス受給者数」の表側「総数」、表頭「合計」の欄の数値とする。

5　［略］

6　［略］

7　［略］

［略］

1　密度補正Ⅰに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式

$$(0.163 \times B) \div A$$

算式の符号

A　測定単位の数値

B　引受戸数（平成27年度から平成29年度までの引受戸数の計を3で除して得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。ただし、平成29年度の引受戸数が0の場合は0とする。））

［2　略］

3　密度補正Ⅱに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下四位未満の端数があるときは、その

［十一　略］

十二　農業行政費　農家数

［十一　同上］

十二　農業行政費　農家数

4　地域密着型サービス受給者数は、当該市町村が、その年の二月分として介護保険事業状況報告によつて厚生労働省に報告した「一般状況(12)地域密着型（介護予防）サービス受給者数」の表側「総数」、表頭「計」の欄の数値とする。

5　施設介護サービス受給者数は、当該市町村が、その年の二月分として介護保険事業状況報告によつて厚生労働省に報告した「一般状況(13)施設介護サービス受給者数」の表側「総数」、表頭「計」の欄の数値とする。

6　［同上］

7　［同上］

8　［同上］

［同上］

1　密度補正Ⅰに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式

$$(0.209 \times B) \div A$$

算式の符号

A　測定単位の数値

B　引受戸数（平成26年度から平成28年度までの引受戸数の計を3で除して得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。ただし、平成28年度の引受戸数が0の場合は0とする。））

［2　同上］

3　密度補正Ⅱに用いる密度は、次の算式により算定した数（小数点以下四位未満の端数があるときは、その